

《 様式 1 - 1 建物被災状況チェックシート（木造） 》

○木造建築物用シート（2枚のうち1枚目）

- 1 避難場所・避難所開設の際に、施設の安全性を確認するための目安。
- 2 鉄骨造建築物は、判断が難しいので、市及び施設管理者が協議。
- 3 一見して危険と判断できる場合は、市へ連絡し、他の避難所へ誘導等、必要な対応を検討。

【 手順 1 】

- (1) 2人以上で、危険箇所に注意して目視による点検。
- (2) 質問1から順番に点検を行い、質問1～7までで、ⅡまたはⅢと判断された場合は建物に入らず、質問8以降に内部状況のチェックは不要。
- (3) 危険な場所は、張り紙をして立ち入りを禁止。
- (4) 質問事項に限らず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、本部へ連絡し専門家の判定を待つ。

避難所(場所)名 _____

点検実施日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

点検者氏名 _____ / _____ / _____

次の質問の該当する項目に☑をつけてください。

質 問	該 当 項 目
1 隣接する建物が傾き、避難所建物に倒れ込む危険はあるか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 傾いている感じがする <input type="checkbox"/> III 倒れている、倒れそうである
2 周辺にがけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下が生じているか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 生じた <input type="checkbox"/> III ひどく生じた
3 建物の基礎は壊れているか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 一部壊れている <input type="checkbox"/> III ひどく壊れている
4 建物が傾いているか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 傾いている感じがする <input type="checkbox"/> III 明らかに傾いている
5 外壁が落下しているか。又は亀裂が生じているか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 一部に落下、亀裂が見られる <input type="checkbox"/> III 落下、亀裂が広範囲にある
6 屋根瓦が落下しているか。	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 一部ずれている <input type="checkbox"/> III 落下している

○木造建築物用シート（2枚のうち2枚目）

質 問	該当項目
7 窓ガラスが割れているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 割れている
8 床が壊れているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 少し傾いている <input type="checkbox"/> III 大きく傾いて下がった
9 柱が折れているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 一部割れている <input type="checkbox"/> III 完全に折れたものがある
10 内部の壁が壊れているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 大きなひび割れ、目透きがある <input type="checkbox"/> III 壁土やボードが落下している
11 建具やドアが壊れているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 一部に見られる <input type="checkbox"/> III ドアが動かず、建具が倒れている
12 天井、照明が落下しているか	<input type="checkbox"/> I いいえ <input type="checkbox"/> II 落下しかけている <input type="checkbox"/> III 落下している
その他 ※目に付いた被害状況を記入してください。	

【手順2】

質問1～12の結果から必要な対応を取ります。

ア IIIの答えがひとつでもあると「危険」です。

施設へは立ち入らず、市へ連絡し、他避難所に誘導、対応を協議する。

イ IIの答えがひとつでもあると「要注意」です。

施設へは立ち入らず、市へ連絡し、専門家の診断、応急補修など行う。

ウ Iのみ 危険箇所に注意し、施設利用する。

※余震により被害が進んだと思われる場合、再度点検を行う。

※このシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、市へ連絡し、できるだけ早く専門家の判定を受ける。